

松浦佐々道路 松浦1号トンネル(仮称)貫通!

長崎497号 松浦1号トンネル(仮称) L=1,204m
令和5年12月23日
貫通点



※松浦1号トンネル(仮称)は、松浦IC~平戸IC間に位置する延長1,204mのトンネルです。 **通い初めの儀**



オープニングセレモニーにてパフォーマンスを披露してくれたのは、松浦高校なごなた部のみなさん。「唱へよ」等の曲となぎ組み合わせに驚きました! また、パフォーマンス前で緊張されていたと思いましたが、カメラに素敵な笑顔を見せてくれました😊



オープニングセレモニー
迫力ある演舞、とてもかっこよかったです!

松浦佐々道路 松浦1号トンネル貫通!
令和5年12月23日(土)、西九州自動車道松浦佐々道路松浦1号トンネル(仮称)の貫通式が開催されました(西松・谷川JV主催)。本トンネルは、松浦佐々道路で計画されている7本のトンネルのうち2番目に貫通したトンネルです。



貫通点清めの儀
塩・酒・米をまき清めます。



たるみこし入場
わっしょい!



鏡開き

鏡開きでは、蓋が割れたと同時に会場全体が笑顔と拍手であふれました!



貫通発破の儀

長崎497号 松浦1号トンネル(仮称) L=1,204m
令和5年12月23日
祝 貫通

ドーン!!という大きな爆発音が鳴り響きます(∩°)



衆議院
金子 容三 議員

祝辞

この松浦1号トンネル貫通を致しまして、ようやくここまでできたというふうに思っております。松浦佐々道路は、防災・減災・避難道路として、また、救急医療の要望の道路として、命の道として必ず実現しなければならぬ道路でございます。西九州自動車道の早期完成を目指し皆様方と一緒に努力して参りたいと思っております。



参議院
古賀 友一郎 議員

祝辞

松浦2号トンネルの貫通が9月でありました。今回、隣接する松浦1号トンネルが貫通したことにより、松浦工区のトンネルは全て貫通したというわけでありまして。今後、国土強靱化という意味においても、大変重要な道路になってくるのは間違いなく、色々な意味で本当に効果の高い道路となります。松浦佐々道路の完成に向けて力を合わせて頑張っていきたいと思っております。



参議院
山本 啓介 議員

祝辞

2011年には東日本の大震災。我々、この日本だけでなく、国際的にも様々な出来事、大きな危機的な状況を取り越え、人類は発展や進化を遂げてきました。どうか、今の時代に生きる我々がしっかりとこれまでのことを学び、そして将来のことに目を向けながら、これまで以上に一層、整備や環境の整えに努力していこうじゃないでしょうか。



長崎県(知事代理)
馬場 裕子 副知事

祝辞

この西九州自動車道は、沿線地域の活性化に大きく寄与するものであり災害時の緊急輸送道路としても大変重要な役割を担っております。この松浦佐々道路におきましては、松浦市側の2本のトンネルや橋梁工事など、目に見えて事業進捗が図られております。県と致しまして、引き続き西九州自動車道の整備促進に力を注いで参りたいと考えております。



長崎県議会
徳永 達也 議長

祝辞

かねてより工事が進められておりました松浦佐々道路松浦1号トンネルが9月の松浦2号トンネルの貫通に引き続き貫通の運びとなりまして、誠に喜ばしく心からお祝い申し上げます。松浦佐々道路の完成が一日でも早く実現をし、沿線住民の皆様の日々の安全安心が確保され、地域の更なる活性化に大きく貢献することを願っております。



国土交通省九州地方整備局
森戸 義貴 局長

祝辞

松浦1号トンネルは、掘削開始から3年の月日をかけて本日、無事に貫通の日を迎えさせて頂くことができました。松浦佐々道路が完成致しますと、人々の命とくらしを守る生命線としての役割を担います。昨日、松浦佐々道路の一部区間が、令和7年度に開通予定である旨発表させていただきました。今後とも、1日も早い全線開通に向けて取り組んで参ります。

松浦佐々道路 松浦IC~平戸IC間が 令和7年度に開通します!



松浦市
友田 吉泰 市長

乾杯挨拶

このトンネルの延長が1,204m、今朝、良いことを思いつきました。『人が西九州に押し寄せる』
①②③④
そんなトンネルになることを皆様と共に願って、そして、1日も早い西九州自動車道の全線開通と、ご参加皆様方のご健勝、ご多幸を祈念して乾杯いたします。乾杯!

国道497号松浦佐々道路は、西九州自動車道の一部を構成する路線で、九州北西部の広域的な連携を図り、地域の活性化に大きく寄与すること等を目的とした道路です。

この度、松浦1号トンネル(仮称)が貫通し、残る工事工程を精査した結果、**松浦IC~平戸IC間が令和7年度に開通する見通しとなりました!**



← 整備効果等の詳しい情報については、長崎河川国道事務所HPをご覧ください。